

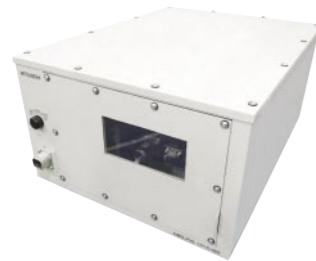
増設メモリカセット



メモリ容量	教示位置数 37,800点 ステップ数 75,600ステップ プログラム本数 256本
バックアップ	コントローラ内蔵バッテリーによりバックアップ

コントローラに装着しプログラムの記憶容量を増設します。
(SDシリーズのみ対応)

コントローラ保護BOX



外觀寸法	410mm(W)×550mm(D)×252mm(H)
保護仕様	IP54

ロボット保護仕様に適用したコントローラ保護ボックスです。ロボット本体をミスト環境などでご使用になる場合コントローラ保護ボックスをご利用ください。(CR1Q-7xx, CR1D-7xxに対応)

パソコンケーブル



コネクタ形状	D-SUB9ピン
全長	3m

コントローラとパソコンを接続するためのRS-232Cインターフェースケーブルです。お手持ちのパソコンケーブルがそのままご使用される場合もあります。ご注文に際しては配線接続仕様をご確認ください。パソコンケーブルはPC/AT互換機用を用意しています。(SDシリーズのみ対応)

ネットワークビジョンセンサ

→詳細はP42をご覧ください



ネットワーク通信やシステム構成が可能な多種多様なシステム構成を実現します。(ビジョンセンサ1台と3台のロボットコントローラ、7台のビジョンセンサと1台のロボットコントローラ)
ロボットとビジョンセンサのキャリブレーションを簡単に設定できます。ビジョンセンサの操作を専用コマンドによるプログラミングを可能とし簡単に作成できます。

MELSOFT RT ToolBox2/MELSOFT RT ToolBox2 mini

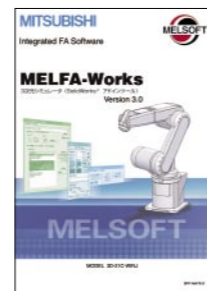
→詳細はP41をご覧ください



パソコンの機能をフルに生かし、ロボットの仕様検討(タクト検討等)から設計支援(プログラムの作成、編集)、立ち上げ支援(プログラムの実行、管理、デバッグ)、保守(リモートメンテナンス)まで幅広い段階でお役立てる便利なソフトウェアです。

MELFA-Works

→詳細はP43をご覧ください



ロボットを用いた生産システムをパソコン上でシミュレーションすることが可能となります。ワーク上の加工経路をデータ化して出力するためのSolidWorks®上で動作するアドインツールです。SolidWorks®で作成された周辺装置やハンドなどの部品はそのままシミュレーションをする場合ご利用になれます。
*SolidWorks®は(米)ソリッドワークス社の登録商標です。

R56TB

TFTカラー液晶ディスプレイを搭載し多彩な画面により操作性を大きく向上。

ロボットの操作性向上を追求した新型機能ティーチングボックス(R56TB)

パソコンサポートソフトウェア(RT ToolBox2)相当のモニタ機能を充実させてプログラム編集、パラメータ設定、I/O入出力状態表示など簡単にお使いいただけるようになりました。

タッチパネルとパネル周辺にスイッチを設け、タッチパネル上でのGUIによるプログラミングやモニタリング、スイッチによる確実なロボット操作を実現しています。

パソコンを媒体とせずコントローラデータのバックアップを実現するためUSBメモリインターフェースを装備いたしました。

R56TBとは

R32TBの上位機種種のTBとなります。ロボットの教示作業のほかに液晶ディスプレイを搭載しモニタ機能を充実させてデバック等の作業に効果を発揮します。



仕様/機能

項目	仕様
外觀寸法	252mm(W)×240mm(H)×114mm(D)
ボディ色	ダークグレー
質量	1.3kg(本体のみ、ケーブル除く)
接続方法	コントローラと専用コネクタにて接続
インターフェース	USBポート×1
表示部	6.5インチTFTカラー液晶ディスプレイ、状態表示用LED×4
操作部	タッチパネル、非常停止ボタン、イネーブルスイッチ(3ポジション) TB有効ボタン、ホイル、操作専用キー×30
表示言語	日本語、英語

特長



メニュー画面

表示性能の向上

- ・VGA(640×480)のフルカラータッチパネルの採用し見やすい画面構成を演出。
- ・ビジュアルメニュー画面による簡単な操作を実現。



USB接続インターフェース搭載

- ①にUSBメモリを接続することが可能となりました。現場にパソコンを必要とせず、接続したUSBメモリにコントローラデータをバックアップすることが可能です。バックアップデータはプログラム情報、パラメータ情報、システム情報などパソコンと同様内容です。



プログラム画面

RT ToolBox2(mini版)相当の機能搭載

- ・プログラム編集画面は大画面(6.5インチ)を用い分かり易いプログラム表示を実現。
- ・プログラム記載、パラメータ名入力などキーボード画面からの簡単な操作を実現。
- ・スタイラスペンによる文字入力が可能。



操作性の向上

- 片手でグリップハンドルを握ってティーチングボックスを保持し、その指でイネーブルスイッチを操作できます。もう片方の手でタッチパネルと、ボタン操作を可能とします。左右どちらの手でも操作可能。



モニタ画面

- ・I/O入出力画面や変数画面など各種モニタ画面の充実により、プログラムデバック時間の短縮を図ります。



ユーザー定義画面機能

- ユーザのデバックシーンに合わせてモニタする画面を個別に作成することが可能。モニタしたい画面を簡単に表示させることが可能となりデバック時間の短縮を実現。